

6月3日 シクラメンの生育調査を行いました。

産業技術科 3年生草花専攻班では、マイクロバブル水の利用に関する研究を熊本県立大学の堤裕昭先生と共同研究を行っています。

今日は、鉢上げ前の苗の生育調査を行いました。最初に生育状況を確認し、株の長さや葉数を数えた後、葉と根と塊茎に分解し、それぞれの重量を計測しました。その後、各調査区のデータをグラフにまとめて生育の確認を行いました。

マイクロバブル水の利用に関する研究 3年目の今年はマイクロバブル水を与える時間についての調査と水やり自動化についての調査を行っています。毎日か一日おきか？朝か夕方か？水やりの技術で差がでないようにタイマーとポンプを使い自動で水やりを行ってきました。結果は、仮説通りのデータが得られたようです。これから5寸鉢での本調査に向けて準備をしていきます。

